

げんき

発行：八王子センター元気

(八王子市高齢者活動コーディネーターセンター)

代表：伊藤 涼子

編集：八王子センター元気広報担当



〒192-0002 八王子市大横町 11-35

大横保健福祉センター 3F

TEL/FAX：042-627-9179

<http://homepage3.nifty.com/centergenki/>

2014 年 代表年頭挨拶

あけましておめでとうございます！
ご縁の深い大勢の皆さま方におかれましては、ご健勝にて新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、世界中で災害が多く、心痛むニュースが何度も飛び込んでまいりました。その中で、八王子センター元気では、幸運にも無事に業務運営がなされましたことに感謝いたします。

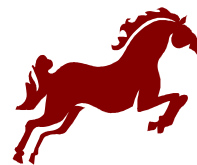
2月の「シニア元気塾実践講座」に始まり10月には初めての試み「拓け！センター元気」、12月には第5回になりました「むかし若ものふれあい作品展」まで、たくさんの企画された事業は意義深く、盛大にかつ和やかに実施することが出来ました。

これもひとえにさまざまな形で関わっていただきました皆様方のお陰と衷心より御礼申し上げます。また、本来のコーディネーター業務を担当していただく人数も増えご利用いただいている関係諸団体は、現在95か所を数えます。コーディネーター一人ひとりの、八王子センター元気への熱い思いと、頑張りには感謝の気持ちでいっぱいです。

26年度は、後半に新事務所への引っ越しという大仕事が予定されています。

また、第2回「拓け！センター元気」は5月に実施を予定しております。早い時期からなんだかぼんやりしていられない年になりそうですね。

巳年から午年へ、地道な年から飛躍の年へということでしょうか。でも飛躍しすぎて転ばないように、センター元気に適った温かい笑顔と心のつながりを大切に、穏やかに進んでいきたいと思えます。関係団体の大勢の皆さまにも、手を携えて、益々強い絆を結べますようご指導ご高配をよろしくお願い申し上げます。



八王子センター元気
代表 伊藤 涼子

シニア元気塾実践講座 開講迫る

シニアの皆さんの元気を支援する、「シニア元気塾実践講座」は八王子市からの委託事業として八王子センター元気が主催致します。

- ・2014年2月6日から3月13日まで
- ・毎週木曜日 14時～16時の全6回。
- ・場所は八王子市民体育館(富士森体育館) 第2・3会議室で開催

高齢者のボランティア活動を支援する高齢者

活動コーディネーターの役割やボランティア活動について学びます。



第 4 回 「傾聴ボランティア懇談会」を終えて

平成25年11月12日、八王子商工会議所4階ホールにて開催されました。八王子市福祉部いきいき課石黒課長のご挨拶をいただき、100名近くの皆さまの活発なグループ（10班）討論が行われました。

それぞれのグループ代表の発表に続き、伊藤憲彦講師の講評、鹿又さんによるセンター元気傾聴活動内容報告、狩野さんの閉会のことばで終了しました。3時間余りの司会を梶山さんが内容豊かに進めて下さいました。

この懇談会の目的は、①個人のスキルアップ、②情報交換、③ボランティア相互の交流の3項目を重点に行いました。討論時に用いた付箋には、百人百様の悩みとボランティアに対する希望の言葉でいっぱいでした。



「八王子市高齢者いきいき課 石黒課長」

グループ討論から、今後の運営に考慮した方が良くと思われる項目を振り返ると次のようです。

- 施設により、傾聴ボランティアへの理解にかなり差がある。
- ボランティア皆さんの生の声を直接聞いたのは大変有意義である。
- 始めたばかりの者にとって、先輩の経験談は具体的で大いに参考になった。
- 傾聴以外の仕事をせざるを得ない場合、本来とかけ離れていると疑問を感じたら、センター元気経由で施設に改善を申し入れる。
- 同一担当施設でもグループが異なっていて活動日が違い、ボランティア同士の交流がないので集まる機会を作りたい。

- グループによっては新しいメンバーが多く集まり、意見が少なかった。
- などなど、今後のスキルアップの課題は、多岐多様に亘ります。



また、講師開拓担当 脇さんの「げんき36号」の言葉のごとく「超高齢社会の今、傾聴ボランティア養成講座は今後ますます重要！」となってきました。さらに、石黒課長のご挨拶の中で述べられたように、340名の傾聴ボランティア仲間の健康と日々の活躍が期待されております。

「討論風景」



傾聴ボランティア懇談会
実行委員長 丸山 紀公



第 5 回「むかし若ものふれあい作品展」を終えて

第5回「むかし若ものふれあい作品展」の責任者となり、初めての経験でもあり、緊張の連続の中、懸命に取り組めました。



「テープカットでオープニング」

過去 4 回の実績を踏まえ、前回に引き続き八王子市社会福祉協議会との共催のもと、合同出展となった 4 施設を加え、31 ブースに 35 施設のご協力をいただきました。12 月 3 日から同 6 日までの 4 日間、いちようホール第 1・第 2 展示室において、盛況裡に終了することが出来ました。



八王子市を始め関係諸団体、及び各施設からの連日のご来場をいただき 2,000 名を超える参観者を迎えることが出来ました。



一人ひとりの制作者が、それぞれにスタッフとのコラボレーションで多くの時間を費やしなが、一所懸命心をこめて仕上げた作品こそが本当の意味でのハンドメイドであり、かつハートメイドではないでしょうか。



制作者の方々の、価値ある生き甲斐の表現とも受け取ることが出来、そうした方々への一端の、お手伝いをさせていただいているという、厳粛な事実を想うときに、自身が何かしら或る種の崇高な役割を担っていたのではないかという現実に対し、身に余る光栄と訪れた幸運とに改めて感謝しております。



出展施設関係者の皆様、センター元気スタッフの皆さんの、ご理解ご協力並びに献身的なご助力に対し、心からの謝意を表します。本当に有難うございました。

むかし若ものふれあい作品展
実行委員長 浅野 昌昭



ボランティア活動の紹介

介護老人保健施設 ハートランド・ぐらんぱ ぐらんま



美山町にある平川病院併設の老人介護施設のひとつ。隣接して徳寿園、第2徳寿園もある。

センター元気とのつながりは、伊藤涼子代表の歌唱指導などでスタートし、その後センター元気主催の傾聴ボランティア講座受講修了者1期生が加わり、平成18年以降7年間傾聴ボランティア活動が続いています。現在 傾聴ボランティアは、3グループ7人が月1回活動し、他に健康体操、歌唱指導も行われています。

11月27日、傾聴第1グループは、職員の方々の「ようこそ」の挨拶と笑顔に迎えられていつものように和やかに活動できました。活動後のレポート書きの休憩室では、同席の大学・専門学校の実習生の方々と会話しました。「ぐらんぱぐらんま」さんには、センター元気主催の作品展への参加、傾聴ボランティア

講座実習の場のご提供などで多大のご協力をいただいております。また、数年前、理事長の平河先生にはセンター元気主催の講演会でご講演していただきました。



「前列：担当職員の皆さま 後列：ボランティア」

さらに今年も、年末の年1回感謝パーティにセンター元気のボランティアの有志がご招待を受け参加させていただきました。今後も益々「ぐらんぱぐらんま」が発展し、センター元気との関係が深まっていくことを心から願い、期待しています。

山田 徹 記

東京国体への協力に対する感謝状をいただきました

八王子センター元気は、本年10月8日「スポーツ祭東京2013（東京多摩国体）八王子実行委員会」会長石森孝志様より感謝状をいただきました。これは国体出場選手等への記念品として登録講師、養成講座受講者、施設の皆様による百合の花束の折り紙やミニチュアの布草履、ネクタイ地の小銭入れなどの手芸品2,144点を作製し、実行委員会に寄贈し関係者に大いに喜ばれたことによるものです。



「感謝状いただき喜び合う、製作に携わった皆さん」

松尾 禎夫 記



お知らせ 2014年

- 2月6日～3月13日 シニア元気塾実践講座(市民体育館)
- 2月18日(火) 2月定例会(市民体育館)
- 3月8日(土) お父さんお帰りがなさいパーティー(労政会館)
- 3月18日(火) 3月定例会(市民体育館)
- 3月18日(火) 技能ボランティア養成講座閉校式

